

# 評定書

以下のとおり、溶接安全管理審査の結果に基づき、溶接事業者検査の実施に係る体制について評定する。

申請者	九州電力株式会社 代表取締役 社長執行役員 池辺 和弘
申請日	令和元年5月28日及び令和元年8月14日
申請番号	玄海原19溶申3第2号、玄海原19溶申3第3号及び玄海原19溶申4第1号
審査の種類	1号組織耐圧時審査
審査内容の確認	溶接安全管理審査結果による。
評定結果	十分な体制は適切に維持されている。
評定の理由	九州電力株式会社玄海原子力発電所に係る溶接事業者検査について「溶接安全管理審査に関する運用要領」に基づき審査した結果、設置者の溶接事業者検査の実施体制は「良」であった。 このことから、当該組織について、溶接事業者検査の実施につき十分な体制は適切に維持されていると判断する。